

吉田小学校

テーマ ふるさと「吉田」に学び、共に成長する吉田っ子の育成 ～地域とつながるキャリア教育とSDGsの推進を旨として（2年次）～

- 子どもたちが、地域の人・もの・こととかかわりながら、「ふるさと吉田」や「吉田の海」とのつながりに気づき、それらを愛し、大切にしていこうとする心を育てる。
- 子どもたちがさまざまな活動において、地域の人々とかかわりをもつ中で、自分の役割を果たしつつ他者と協力して社会に参画していこうとする子を育てる。



1 ふるさと吉田や吉田の海が身近で大切な存在であることを知り、持続可能な社会を目指す子を育てる。 ～吉田 Love プロジェクト～

- 海の恵みに気づき、三河湾を大切にしていこうとする子を育てる「海学習」を行う。（総合）
- 海ゴミ楽器楽団による講演とコンサートを開催し、身近な活動で海を守ることを知る。（行事）
- 地元の海に出かけ、海岸に落ちているゴミを使ってアート作品を作り、展示することで地域や保護者にSDGsの発信をする。（総合・図工）
- 作物の栽培や学習を通して、地域の食に愛着をもち、弁当作りを通して家族の一員としての役割に気づき、それを実践できるようにする。（食育）



＜地元の海で探索＞

2 「吉田っ子でつながる地域の学校」をつくる ～YOSHIDA We are One～

- 「夢はここから」 ～夢応援プロジェクト～

2年生生活科で自分の成長を振り返り、4年生「十歳のつどい」で今の自分と将来の夢について考え、6年生「タイムカプセル」で未来の自分への希望を語るというように、成長に合わせて、生き方についての考えを深めさせていく。併せて町の先生やボランティア、劇団の方、修学旅行の添乗員さんなど、子どもたちとゆかりのある方々に、子どもの頃の夢について語っていただく。

- 吉小 Emergency Operation Center (吉小 EOC)の継続・発展

コミュニティー防災訓練を核に、校区中学生、保育園、町内会、おやじの会、保護者との連携組織を作り、避難訓練を実施したり、防災関連行事に参加したりする。

校内の備蓄を充実させるとともに、吉良保健センター、吉良市民交流センターとの情報ネットワークを策定し、非常時における協働体制を構築する。

- 吉田小 GIGA connection

GIGA スクール構想に基づき、校内のICT活用をすすめるとともに、コロナ禍における家庭とのつながりと信頼を旨とし、HPの充実・公開授業、学校行事の保護者配信を工夫する。



＜Zoom を使って教室から
ロケ放送の全校朝会＞